

## 第1期東海市障害福祉計画（案）に対する意見

平成19年3月

計画（案）に対していただきました御意見の状況と市の考え方は、次のとおりです。※計画の事項以外についての御意見もございました。参考に載せさせていただきます。

### 1 提出意見の内訳

提出方法	人数
郵送	0
メール	1
社会福祉課窓口	8
計	9

### 2 意見の概要及び市の考え方 2人

意見の概要	市の考え方
グループホーム設置を高齢者グループホーム内に設置できないか。	グループホームの必要性を認識しています。 今後、グループホームを増やす方法と運営できるより良い方法を考えていきます。
計画に関わる委員に障害当事者や家族又は障害者に理解のある人になって欲しい。	委員には、障害当事者1名、障害福祉サービス事業者1名、社会福祉協議会職員1名、障害福祉従事経験のある公募委員1名をお願いしている他、保健・医療分野が専門の委員も在任しておりますのでご理解ください。
計画の周知が不足しているのではないか。	計画につきましては、実効性のある計画でありたいと存じます。そのためにも、今後、いろいろな機会を捉えまして周知を図って参ります。
計画の対象者に、難病、発達障害は入っているのか。	計画は、障害者自立支援法の推進を図ることを目的としています。法の対象となる障害のある方はすべて計画の対象です。障害者として区分されていない難病の方は対象としていません。

意見の概要	市の考え方
<p>計画では、いろいろなサービスをどのように利用できるのか明示がなく、社会的介護を進める計画であるのか疑問が残る。</p>	<p>計画は、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供に係る事項を量的に捕捉しています。具体的なサービス利用の組み合わせにつきましては、個別に相談支援事業所や市にご相談ください。なお、社会的介護の推進は、今後とも、図ってまいります。</p>
<p>自立訓練の目標値を設定されたい。</p>	<p>自立訓練事業の必要性のご指摘でございますが、検討します。</p>
<p>日中活動系サービスの利用者数が年度を経るに従い増加している。増加内容は如何に。</p>	<p>生活介護と就労移行支援の新規利用者を見込んでいます。</p>
<p>入所施設を退所し、地域生活をする障害者に対するサービスの提供体制はどうなっているのか。</p>	<p>障害者の地域生活で、居住サービスが不十分な状況でございます。グループホームの増設が課題でございます。退所にあたりましては、相談支援の場でサービス利用計画を作成し、障害者が地域生活できるように支援を行ってまいります。</p>
<p>短期入所事業所を市内に開所の計画はあるのか。</p>	<p>短期入所事業の必要性は認識しています。計画では、短期入所が利用できる仕組みづくりに努めることとしています。</p>
<p>グループホームの利用量に、現在、在宅の障害者は含んでいるのか。</p>	<p>グループホームにつきましては、障害者の居住の場として必要性を認識しています。計画で見込んでいます8人増は、現在、市内にございますグループホームの1ホーム定員4人を参考に、2ホーム分の増加を在宅者も含め見込んでいるものでございます。</p>

(参考) 障害福祉計画の事項以外にいただいた意見 7 人

※市の考え方は、ここでは特に記載していません。御了承ください。

意見の概要
発達障害について、平成 19 年 6 月市民病院で専門の診療科が開設すると聞き安堵している。
作業所への送迎について、事故や犯罪などの被害に障害者が会わないためにも自宅と作業所の個別送迎サービスがあったら良い。
休日余暇施設について、休日に既存の屋内施設を利用できると良い。その際、ボランティアで障害者の世話をしていただけると良い。
花火大会の観覧について、障害者用の観覧場所があると良い。
障害者用トイレの改修について、簡易ベッドが併設されていると良い。
災害時対策について、非難場所に障害者用トイレが設置されていると良い。
プールの更衣室について、しあわせ村のプール及び市民プールに障害者用更衣室があると良い。異性の介護者がいっしょに入って介護できるため。
雨天時に障害者が遊べる場所があると良い。
らんらんバス運行の見直しについて、富木島町からしあわせ村に行く交通の便が悪い。知多バスとらんらんバスの連携が悪く、時間が大変かかるのでらんらんバスの運行見直しをすると良い。
たんの吸引を厚生労働省の指導に従って行う居宅介護事業所と対応しない事業所があるが、どの事業所でも実施できると良い。
障害者支援事業所の職員の人数が不足していることで、障害者へのケアができず、危険を感じることもある。障害者自立支援法による事業所の収入減と事業の拡大が要因と考えられるので、事業所の経営支援があると良い。
レスパイト事業の宿泊訓練が短期入所と同等の利用者負担や利用日数の確保ができると良い。
日帰り旅行や一泊旅行、体験外出などの、障害者同士の活動機会があると良い。
小規模作業所があると良い。
市役所の障害者窓口では、手続きが 1 回で済むように手続きがわかる職員が対応できると良い。
パブリックコメントについて、市民参加ができる行政実現のために、市が規定を制定されると良い。
障害児が地域の幼稚園、保育園、小・中学校に通える仕組みがあると良い。
グループホームの世話人の質が確保されると良い。